



84200-XNP -KOSO SCUFF PLATE

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

⚠️ ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損の無いことを確認して下さい。
2. 取り付け前に、適合車種の確認を行って下さい。
[適合車種] VEZEL 5BA-RV4
6BA-RV3・4
6AA-RV5・6
3. 本製品の改造、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いかねますのでご了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-TEC 商品事業部

【営業時間10:00~12:00、13:00~17:00

（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

取り付け作業者及び、使用されるお客様へのご注意

1. 【折り曲げ厳禁】素材の性質上、一度折り曲げてしまうと折れ痕がついてしまうためご注意下さい。
2. 製品を取り出す際は、梱包状態の製品の上に貼られているテープを剥がして台紙から取り出して下さい。
3. 車両性能に影響を与える箇所への貼り付けはお止め下さい。
4. 製品に無理な力を加えると、破損の原因になりますのでご注意下さい。
5. 複数回貼り付けすることは出来ませんのでご注意下さい。
6. 貼り付け部に空気が残ると、剥がれの原因となる恐れがあります。
7. 貼り付け部はイソプロピルアルコール等で十分に清掃・脱脂し、接着面にはなるべく触れないようにご注意下さい。（ワックスやコーティング剤の上からでは貼り付け出来ません。）
8. 作業環境として20℃以上の温度を保ち、ほこりのたたない場所での作業を推奨します。
9. 貼り付け後24時間は、雨・水などで濡れないようご注意下さい。
10. 長時間、雨滴等の水分が付着した状況におかれた場合、表面が白く濁ることがございますが、使用している材質（塩化ビニル樹脂）の特性で異常ではありません。乾燥後に復元します。
11. デカールの表面にワックスやコーティング剤等を塗布しないで下さい。変色や劣化が早まる場合がございます。
12. 施工が不十分な場合や経年変化により、製品が剥がれる場合がありますのでご了承下さい。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	フロント スカッフ プレート (R)	1
②	フロント スカッフ プレート (L)	1
③	リア スカッフ プレート (R)	1
④	リア スカッフ プレート (L)	1
⑤	WEB取説ご案内シート	1



本書本文中の使用部品番号は
構成部品表に準じます。


ご案内

【必要工具】

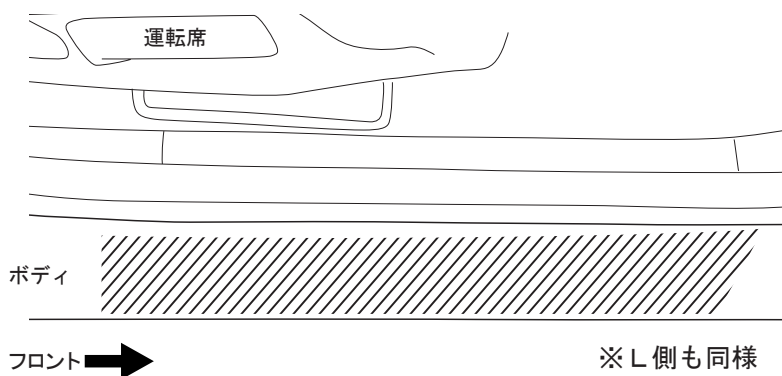
・スキージ (へら) ・イソプロピルアルコール ・ウェス ・スケール ・マスキングテープ

I. スカッフ プレートの貼り付け

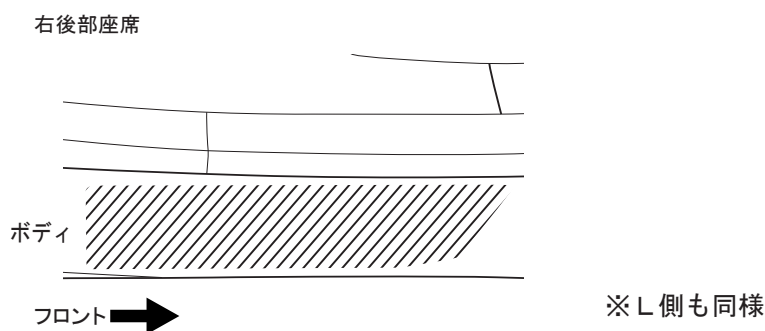
- 《注意》 ・スカッフ プレート及び車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
 ・作業は左右同様に行うこと。
 ・両面テープの接着不良を防ぐ為、貼り付け後、最低24時間以上は雨・水などがかからないようにすること。
 ・作業前に貼り付け面の清掃、脱脂を行うこと。また、手や指の汚れを落とすこと。

1. 車体R側のドアを開け、貼り付け面  をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄し、油分・ほこり等を除去する。

【フロントR】

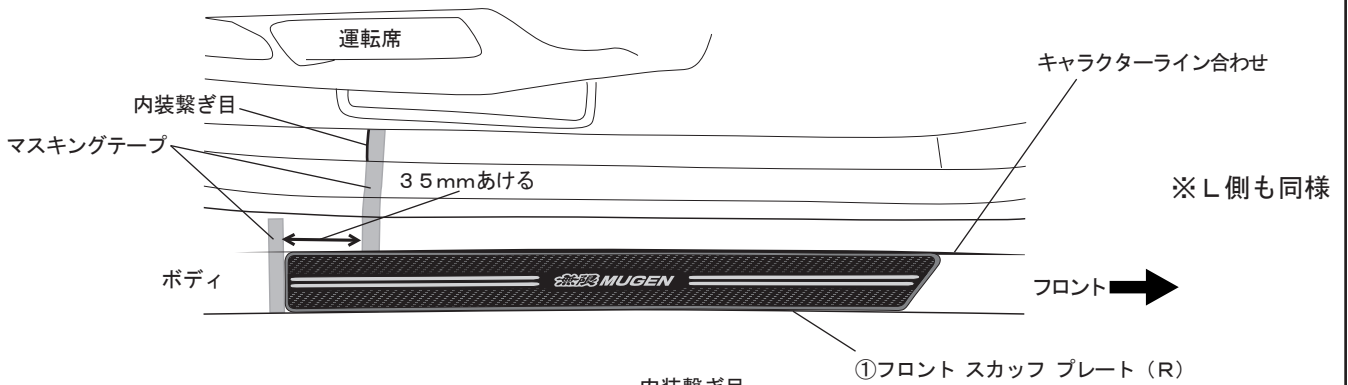


【リアR】

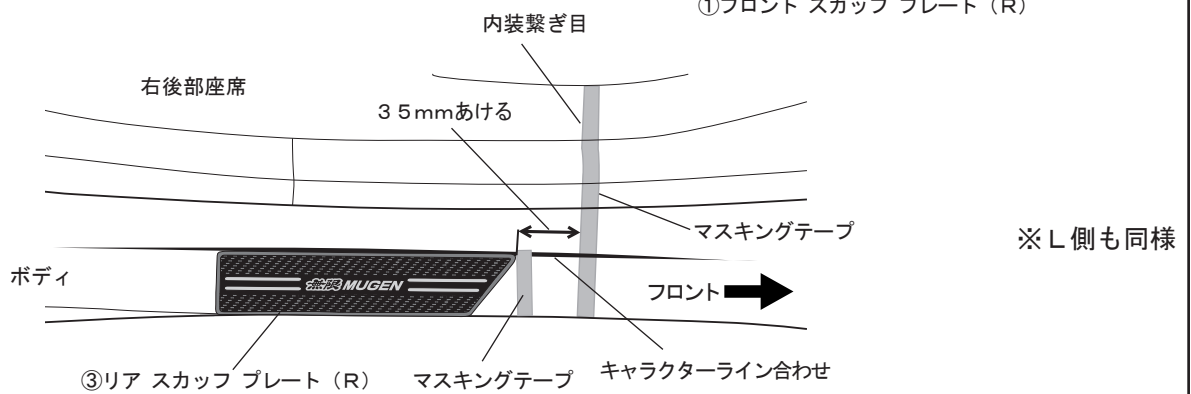


2. 下図の位置にてマスキングテープでマーキングする。

【フロントR】



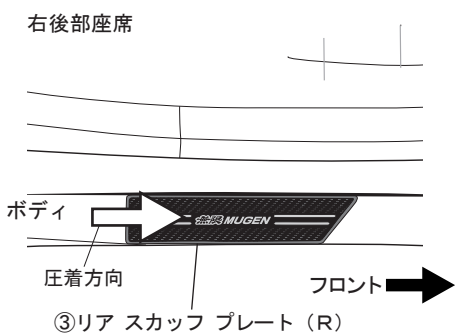
【リアR】



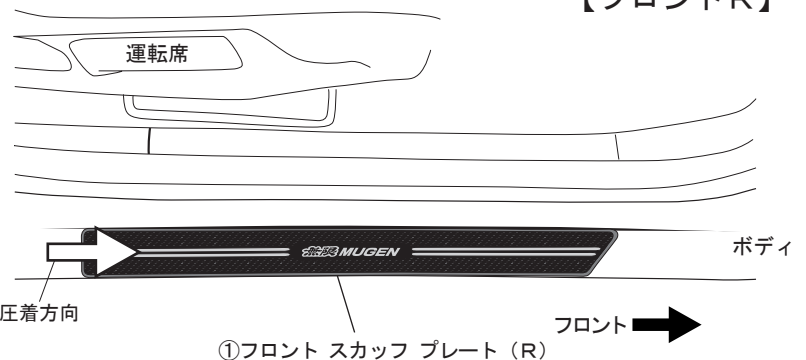
3. ①②フロント スカッフ プレート (R/L)、③④リア スカッフ プレート (R/L) をサイド パネルに仮当てし、マーキングに合わせながら取り付け位置を確認し、離型紙を矢印の方向に引き抜くように剥がし、圧着する。

※圧着の際は、スキージ (へら) を使用し、気泡が入らないよう注意しながら圧着すること。
 ※スキージ (へら) で製品表面に傷を付けないよう注意して作業を行うこと。

【リアR】



【フロントR】



※L側も同様

※スカッフ プレートの浮きや剥がれの原因となる為、両面テープの圧着は十分行うこと。

注意

接着力を向上させる為、製品貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態であること。
 温度が低い時には、製品接着面をドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

4. 位置決めの際に使用したマスキングテープと①②フロント スカッフ プレート (R/L)、③④リア スカッフ プレート (R/L) 面のアプリケーションフィルムを剥がす。

5. 貼り付け状態に不良がないか確認する。